

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【公開番号】特開2019-51122(P2019-51122A)

【公開日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-013

【出願番号】特願2017-178063(P2017-178063)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	5/04	5 1 2 Z
A 6 3 F	5/04	5 1 2 A
A 6 3 F	5/04	5 1 2 X

【手続補正書】

【提出日】令和2年8月5日(2020.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の回胴を有し、該回胴を駆動させるための始動手段と、該回胴の駆動を停止させるための停止手段と、遊技に賭けるベット数を入力するベット手段とを備える回胴式遊技機において、

前記停止手段及び前記始動手段が接続され、前記始動手段を操作することに起因して抽選を行い、前記停止手段を操作することにより駆動している前記回胴を停止させ、遊技の進行を制御する主制御装置と、

前記ベット手段が操作されたことを検出するベット検出手段を備える枠制御装置と、該枠制御装置は、前記ベット検出手段により前記ベット手段が操作されたことを検出するとベット数を示すベット信号を出力するベット信号出力手段と、

前記主制御装置は、前記ベット信号を入力するベット信号入力手段と、前記遊技の結果を前記枠制御装置に送信する遊技結果送信手段と、

前記枠制御装置は、持コイン数を記憶し、前記ベット数に対応するコイン数を前記持コイン数から減算し、受信した前記遊技の結果に応じたコイン数を前記記憶する持コイン数に加算する持コイン数加減算手段と、を備え、

前記ベット信号出力手段と前記遊技結果送信手段とを異なる回路とした、ことを特徴とする回胴式遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明は、複数の回胴を有し、該回胴を駆動させるための始動手段と、該回胴の駆動を停止させるための停止手段と、遊技に賭けるベット数を入力するベット手段とを備える回胴式遊技機において、

前記停止手段及び前記始動手段が接続され、前記始動手段を操作することに起因して抽

選を行い、前記停止手段を操作することにより駆動している前記回胴を停止させ、遊技の進行を制御する主制御装置と、

前記ベット手段が操作されたことを検出するベット検出手段を備える枠制御装置と、該枠制御装置は、前記ベット検出手段により前記ベット手段が操作されたことを検出するとベット数を示すベット信号を出力するベット信号出力手段と、

前記主制御装置は、前記ベット信号を入力するベット信号入力手段と、前記遊技の結果を前記枠制御装置に送信する遊技結果送信手段と、

前記枠制御装置は、持コイン数を記憶し、前記ベット数に対応するコイン数を前記持コイン数から減算し、受信した前記遊技の結果に応じたコイン数を前記記憶する持コイン数に加算する持コイン数加減算手段と、を備え、

前記ベット信号出力手段と前記遊技結果送信手段とを異なる回路とした、ことを特徴とする回胴式遊技機である。